

5月29日、横浜市蒔田(まいた)中の3年生ら162人が洞爺湖温泉に修学旅行に訪れ、その歓迎式がホテル前で行われました。同校は、登別洞爺広域観光圏協議会が誘致活動してきた中で、神奈川県からの初めての学校。

同協議会は、道外の修学旅行生や外国人観光客の誘致を積極的に推進しようと2009年に白老町から以西の3市4町で設立しました。

式では真屋洞爺湖町長が「洞爺湖の自然を満喫してい



真屋町長から木刀を渡される中学校の代表

てください」と挨拶し、アニメ「銀魂」で有名になった洞爺湖と彫られて木刀を代表の生徒に手渡しました。

広域観光圏協議会修学旅行誘致 神奈川から初の中学校が洞爺湖に

小学生バレーボールチーム「フレンズ」 全道大会へ勝利を誓う

小学生バレーボールクラブ、虻田エアリアルと豊浦フレンズの合同チーム「フレンズ」が、7月2日行われる第31回全日本バレーボール小学生大会南北海道大会の出場を決め、6月7日役場を訪れ真屋町長に全道大会進出の報告を行いました。

部員の減少で今年合同チームを結成し、即席チームながら少人数ならではのチームワークと粘りで、室蘭地区大会で準優勝し全道大会への代表権を獲得しました。



勝利を誓う虻田エアリアルのメンバー

真屋町長から「一生懸命がんばってください」と激励を受け、小山主将は「室蘭の代表として、みんなで力をあわせてがんばります」と勝利を誓いました。

虻高生町内を清掃 観光客へのおもてなし



足湯を清掃する虻高生

虻田高校の商業科生徒たちが、毎年恒例になっている清掃活動を、6月9日

町内2カ所で行い、地域の美化に一役買いました。

観光の授業の一環で、2年が洞爺湖温泉街、3年生が町の玄関口JR洞爺駅とそれぞれに分かれて行いました。

温泉街を担当した2年生は、湖畔遊歩道のごみや吸殻を真屋収集。引続き手湯や足湯も実施し、ブラシで力強くこすると汚れが落ち、みるみるうちにベンチなどがきれいになりました。



最優秀賞の山崎魁斗さん

6月9日洞爺湖町少年の主張大会が、あぶたふれ合いセンターで開かれ、町内中学校の6人が、生き生き学園の受講生を前に自分の考えを堂々と述べました。

審査の結果、「あいさつを想いにのせて」と題して発表した洞爺中学校3年の山崎魁斗さんが、最優秀賞を手に入れました。

山崎さんは「ベストを尽くしましたが、自信があまりなかったので、ちょっとびっくりしています」と受賞の喜びを語ってくれました。そのほかの受賞は次のとおり。

優秀賞 前田裕也さん(洞爺中1年)・佐藤祐介さん(温泉中3年) / 優良賞 山本あゆみさん(虻田中2年)・浅川琴美さん(温泉中3年)・児玉美穂さん(虻田中2年)

少年の主張大会 洞爺中3年山崎さんが最優秀賞